

## (4) 公民館事業計画

【課題別】 1 地域・まちづくり 2 人権・平和 3 地域福祉 4 高齢社会 5 国際理解・多文化共生  
6 安全・安心 7 健康 8 大人の学び 9 子どもの育ち 10 男女共同参画  
11 子育て・教育 12 ネットワークづくり 13 リーダー養成

【対象別】 ア 幼児 イ 親子 ウ 青少年 エ 女性 オ 成人一般 カ 高齢者 キ 障がい者 ク その他

### ◆学級・講座等（ 71コース 446回）

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
1	自然観察教室	イ	子どもたちを対象に、自然観察教室を実施する。	9月～3月	4	松林
1	熊川の歴史を学ぶ	オ	熊川の歴史を学ぶことを通し、地域を知り、地域への愛着や仲間づくりにつなげる。	4月～通年	10	白梅
1	熊川分水たんけん隊	ウ	子ども・親子を対象に片倉跡地の熊川分水を探検し、分水の成り立ちや自然について考える。	8月	1	白梅
1	熊川分水に親しむ講座	オ	熊川分水の歴史や地域の人々との関わり、今後の保全と活用を考える。	9月～10月	4	白梅
2	平和講座・パネル展	オ	講座やパネル展示を通して戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶ。	8月	1	本館
2	人権講座（本館）	オ	今日的な課題となっている子どもの貧困問題について学ぶ。	9月～10月	3	本館
2	平和講演会	オ	東京大空襲をテーマに、実際に空襲を体験された方の話を通して戦争の悲惨さ、命の尊さを学びあう。	3月	1	本館
2	平和パネル展	オ	東京大空襲をテーマに平和パネル展を開催し、戦争の悲惨さ、命の尊さを訴える。	3月	1	本館
2	平和講演	オ	実際に戦争を体験された方に戦争・平和について語っていただく。	8月	1	松林
2	平和のための映画祭	オ	映画を通して反戦・平和について考える。	8月	1	白梅
2	人権講座（白梅）	オ	社会に生きづらさを感じている少数派の人々について学び、すべての人が生きやすい社会について考える。	12月	1	白梅
3	地域福祉講座①	オ	主に知的障がい者の生活を支えるために地域でどんなことができるのかを考え合う。	10月	3	本館
3	地域福祉講座②	オ	福祉行介護保険、認知症高齢者、成年後見などを地域の課題として学ぶ。	1月～2月	3	本館
4	寿生きがいひろば「本館（合唱）」	カ	高齢者が幅広く学べるように童謡歌唱コースを設定して、多様な学習ニーズに応えていく。また、発表の場を設定し、老いても元気であることを発信していく。	9月～12月	8	本館
4	寿生きがいひろば「本館（創作）」	カ	高齢者が幅広く学べるように創作（製作）のコースを設定して、多様な学習ニーズに応えていく。また、発表の場を設定し、老いても元気であることを発信していく。	9月～12月	8	本館
4	終活、人生の終い方	オ	人生をどう自分らしく終わらせるかをさまざまな視点から考えていく。	11月～12月	3	本館
4	寿生きがいひろば「松林コース」①	カ	高齢者の生きがい、仲間づくりとして実施。仲間と一緒に声を出し体を動かす楽しさを知り、その成果を人生うたい語りのつどいで発表する。	8月～12月	10	松林
4	寿生きがいひろば「松林コース」②	カ	高齢者の生きがい、仲間づくりとして実施。仲間づくりの一環として製作講座を実施し、その成果を人生うたい語りのつどいで展示発表する。	10月～11月	6	松林
4	寿生きがいひろば「白梅コース」	カ	高齢者の生きがい、仲間づくりとして実施。日常生活や過去の経験などをエッセイに綴り、あらためて自分自身を振り返る機会とする。	4月～12月	10	白梅

【課題別】 1 地域・まちづくり 2 人権・平和 3 地域福祉 4 高齢社会 5 国際理解・多文化共生  
6 安全・安心 7 健康 8 大人の学び 9 子どもの育ち 10 男女共同参画  
11 子育て・教育 12 ネットワークづくり 13 リーダー養成

【対象別】 ア 幼児 イ 親子 ウ 青少年 エ 女性 オ 成人一般 カ 高齢者 キ 障がい者 ク その他

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
5	多文化共生講座	ク	このまちの課題である地域での多文化共生と国際理解を考える。	9月～10月	5	本館
5	多文化共生まちづくり講座	ク	「多文化共生」をテーマに、これからのまちづくりを市民と共に考える機会として実施する。	2月	3	松林
6	防災講座	オ	地域の防災を考える。いざという時の生活の知恵を活かす。	11月	2	松林
6	防災講座	オ	災害に対する日頃の備えを、地域のつながりの視点で考える。	1月～2月	2	白梅
8	市民音楽講座	オ	幅広い年代を対象に合唱を通して音楽に触れる楽しさを知り、市民音楽祭で発表する。	4月～6月	10	本館
8	音楽を楽しむための講座①	オ	西洋音楽の歴史を学び、音楽の楽しみ方を幅広い視点から考える。	7月～9月	6	本館
8	市民文化教室	オ	日本の伝統文化を学ぶ機会として実施する。（文化協会との共催で9コース開設予定）	7月～12月	90	本館
8	時事問題講座（本館）	オ	世界や社会の大きな出来事を題材に、タイムリーかつグローバルな視点の講座を実施する。	7月～8月	4	本館
8	日本の歴史を彩った女性たち	オ	日本の歴史の中で活躍した女性達に焦点をあて、その背景や時代よっての捉え方の違いなどを学んでいく。	6月～8月	5	松林
8	シニア世代の歴史学習会	カ	都内及び都内近郊の歴史資料館、博物館等を訪れ、歴史を知り学びを深める。	7月・11月	2	松林
8	伝統文化講座	オ	日本の伝統文化である手仕事を伝えていく。	9月～12月	6	松林
8	スマートフォン講座	オ	初心者を対象にスマートフォン講座を実施する。	1月	1	松林
8	パソコン教室（初級）	オ	パソコンの簡単な操作を学ぶ。多摩工業高校と白梅分館と共同開催。	7月～8月	2	白梅
8	パソコン教室（中級）	オ	パワーポイントの基本的な操作を学び、プレゼンテーション能力を向上させる。	7月～8月	3	白梅
8	イラストレーション講座（平日夜間事業）	オ	社会人も参加できる時間帯に事業を設定する。イラストの基本を学び、作品づくりと読み手を意識する発信力も考える。	10月～12月	6	白梅
8	時事問題講座（白梅）	オ	社会の出来事をテーマに自分自身の問題としてとらえていく。	12月	1	白梅
9	ジュニア自然体験教室	ウ	日常生活では触れることができない自然や出会うことのできない仲間との関わりを通して子どもたちに地域や心の居場所を作る。	7月～3月	11	本館
9	夏休み子ども草笛教室	ウ	夏休み期間中に、小学生を対象に草笛の吹き方や遊び方を伝え、子ども同士の交流を図る。	8月	3	本館
9	夏休み子ども教室	ウ	夏休み期間中に、小学生を対象に工作等を中心とした教室を実施する。	8月	4	本館
9	保育室事業（本館）	ア	親と子が離れ、子どもが仲間とのかかわりを通して社会性を学ぶ。	9月～1月	16	本館
9	保育室事業（松林）	ア	親と子が離れ、子どもが仲間とのかかわりを通して社会性を学ぶ。	4月～10月	16	松林

【課題別】 1 地域・まちづくり 2 人権・平和 3 地域福祉 4 高齢社会 5 国際理解・多文化共生  
6 安全・安心 7 健康 8 大人の学び 9 子どもの育ち 10 男女共同参画  
11 子育て・教育 12 ネットワークづくり 13 リーダー養成

【対象別】 ア 幼児 イ 親子 ウ 青少年 エ 女性 オ 成人一般 カ 高齢者 キ 障がい者 ク その他

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
9	松林夏休み子ども教室	ウ	松林分館利用サークルが講師となり、サークル活動で身に付けた知識や技術を地域の子どもたちに伝え、世代を超えた交流を図る。(7講座)	7月～8月	7	松林
9	保育室事業(白梅)	ア	親と子が離れ、子どもが仲間とのかわりを通して社会性を学ぶ。	5月～9月	16	白梅
9	子ども陶芸教室	ウ	夏休みに、小中学生を対象に陶芸作品づくりに挑戦する。	7月～8月	5	白梅
9	子ども絵画・工作教室	ウ	夏休みに、小学生を対象に絵画・工作の作品づくりに挑戦する。	7月～8月	3	白梅
9	子どものための食育講座	ウ	野菜作りなどの農体験を通して、食について考えあう機会とする。	7月～10月	7	白梅
9	ボードゲーム教室	ウ	オンライン対戦等ではなく、目の前の人と遊ぶ楽しさを知り交流をはかる。ボードゲームのルールを学び、その楽しさを広げていく。	3月	2	白梅
10	DV防止講座	オ	男女共同参画社会の実現とDV防止に向けてサークルとの協働で考える。	11月	2	本館
10	父親の家庭参加	ク	家事を通じて家庭での父親の役割や家族との関係を見つめ直し、男女共同参画社会を考える。	11月	3	本館
11	託児保育付き講座(本館①)	エ	主に子育て中の女性を対象に学びの機会を提供する。	6月～7月	6	本館
11	保育室併設講座(本館)	エ	子どもと離れ、母親同士が学びあい、交流を深める。今年度は手作り絵本の制作に取り組む。	9月～1月	16	本館
11	託児保育付き講座(本館②)	エ	主に子育て中の女性を対象に学びの機会を提供する。	2月～3月	6	本館
11	保育室併設講座(松林)	エ	子どもと離れ、母親同士が学びあい、交流を深める。育児中の母親を対象に行う。母も子ども共に学習し、子どもたちの自立心を育てる支援をする。	4月～10月	16	松林
11	託児保育付き講座(松林)	エ	主に子育て中の女性を対象に学びの機会を提供する。育児中の母親を対象に行う。母も子ども共に学習し、子どもたちの自立心を育てる支援をする。	10月～11月	6	松林
11	ママぎゅっとして!～親子でヨガ～Ⅱ	イ	乳幼児とお母さんを対象に、親子ヨガを実施する。	12月	3	松林
11	保育室併設講座(白梅)	エ	子どもと離れ、母親同士が学びあい、交流を深める。学習内容については子育てコーチングを予定。	5月～10月	16	白梅
11	託児保育付き講座(白梅①)	エ	子育て中の母親の学習要求に基づき計画。	11月～12月	6	白梅
11	託児保育付き講座(白梅②)	エ	子育て中の母親の学習要求に基づき計画。	1月～2月	6	白梅
12	青年学級にじのはらっぱ	キ	知的障がい者を対象に、社会の中で自立して生活していく力や集団生活を通しての基礎的な習慣・技術を学びあう。	5月～3月	19	本館
12	大人のための食育講座	オ	地域の伝統食や季節に応じた食づくりを通して、食文化の継承と新たな人間関係構築を目指す。	1月～2月	2	白梅
13	公民館講座	オ	公民館の成り立ちや役割を確認しあい、市民の学習拠点としての公民館のこれからを考える。	1月～2月	5	本館

【課題別】 1 地域・まちづくり 2 人権・平和 3 地域福祉 4 高齢社会 5 国際理解・多文化共生  
6 安全・安心 7 健康 8 大人の学び 9 子どもの育ち 10 男女共同参画  
11 子育て・教育 12 ネットワークづくり 13 リーダー養成

【対象別】 ア 幼児 イ 親子 ウ 青少年 エ 女性 オ 成人一般 カ 高齢者 キ 障がい者 ク その他

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
13	地域デビュー講座	オ	中高年の市民向け、地域で活躍されている方のスキルを習得し、実際に地域に出て行くきっかけをつくる。	7月・9月 ・1月	9	松林
13	市民企画講座（白梅）	オ	市民との協働で、講座のテーマや内容を検討し実施していく講座。	9月～12月	5	白梅
13	大人のリーダー養成	オ	サークルの代表や、町会のPTAの役員などを対象に、会議の進め方や場づくりの考え方を学び、実践する。リーダー同士のネットワークを構築する。	未定	3	白梅

◆大会、行事

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
4	人生うたい語りのつどい	オ	寿生ががい広場で行った練習の成果の発表を一般市民に向けて行う。	12月8日	1	3館
5	福庵でおもてなし	オ	茶室福庵において、日本文化に親しむ機会を設け、より一層の活用促進を図る。	5月・9月・2月	3	本館
5	お茶席体験	オ	茶室福庵で気軽にお茶に親しむ。	月2回 通年	24	本館
8	サロンコンサート	オ	福生市を中心とした地域にちなんだ出演者をゲストに迎えて、コンサートを行う。	7月・9月・12月・2月	4	本館
8	名曲コンサート	オ	市民が身近に音楽を親しめるよう、プロの音楽家を招き、コンサートを行う。（東日本大震災・熊本地震復興募金）	2月10日	1	本館
8	松林コンサート（夏・冬）	オ	身近な音楽家を呼んで、幅広い年代を対象にコンサートを実施。その素晴らしさを堪能してもらう。	8月26日 ・1月	2	松林
8	松林新春ロビー展	オ	市民との協働で、ロビーに新春にふさわしい手づくり作品を展示する。	1月	1	松林
10	男女共同参画フォーラム	オ	男女共同参画社会の実現に向けた課題を参加者と考える。	1月	1	3館
12	公民館のつどい	オ	公民館3館の利用者らが、「公民館のつどいの趣旨」に沿い、公民館全体のことや公民館活動、サークル活動、地域課題などのテーマを出しあい、共に学び交流をしていく場。	11月25日	1	3館
12	公民館開館40周年事業	オ	公民館開館40周年を記念し、講演会等を実施する。	1月28日	1	3館
12	市民音楽祭	ク	福生市音楽愛好者連絡会との共催事業として実施する。	6月18日	1	本館
12	本館まつり	ク	公民館サークルの日頃の活動成果の発表と交流の場。	7月8日 ～9日	1	本館
12	視聴覚室開放デイ	オ	市民の学習・文化活動を持ち寄り、発表と交流の場として実施する。	月1回 通年	12	本館
12	だれでもなんでも展	ク	公民館サークルだけでなく地域住民も自由に参加でき、日頃の活動の成果を発表できる地域のミニ文化祭で、市民の交流の場でもある。毎年10月に開催。	10月14日 ～15日	1	松林
12	白梅まつり	ク	白梅分館利用者の日頃の活動成果の発表と交流の場。	6月10日 ～11日	1	白梅

【課題別】 1 地域・まちづくり 2 人権・平和 3 地域福祉 4 高齢社会 5 国際理解・多文化共生  
6 安全・安心 7 健康 8 大人の学び 9 子どもの育ち 10 男女共同参画  
11 子育て・教育 12 ネットワークづくり 13 リーダー養成

【対象別】 ア 幼児 イ 親子 ウ 青少年 エ 女性 オ 成人一般 カ 高齢者 キ 障がい者 ク その他

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
12	白梅コンサート	イ	身近なところで気楽に親子で音楽を楽しむ。	8月・12月	2	白梅

◆実行委員会

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
10	男女共同参画フォーラム実行委員会	オ	男女共同参画社会の実現に向けて求められることについて考える。	7月～3月	9	3館
12	公民館のつどい実行委員会	ク	3館の利用者を中心に課題を出し合い、どのようなつどいにしていくかを話し合う。	4月～12月	8	3館
12	本館まつり実行委員会	ク	サークルの自主的な企画・運営により幅広い市民の活動成果の発表と交流の場である本館まつりを実施する。	4月～7月	4	本館
12	だれでもなんでも展実行委員会	ク	だれでもなんでも展に向けて、参加するサークルや市民が自主的に企画・運営に関わって話し合いをする。	通年	6	松林
12	白梅まつり実行委員会	ク	白梅まつり実施に向けての企画・準備、振り返り。	4月～6月、 2月～3月	4	白梅

◆研修会・連絡会・交流会等

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
12	本館利用者連絡会	ク	利用サークルの交流・情報交換の場。	通年	6	本館
12	本館保育室連絡会	ク	保育室を利用しているサークルと定期的に話し合うことで、利用しやすい保育室作りとサークル同士の情報交換の場とする。	通年	随時	本館
12	本館調理室連絡会	ク	調理室を利用するサークルの交流。	通年	随時	本館
12	松林分館利用者交流会	ク	利用サークルの交流・情報交換や公民館で活動することを考える。	通年	6	松林
12	松林分館保育室利用者交流会	ク	利用サークルの交流・情報交換や公民館で活動することを考える。	通年	3	松林
12	松林分館陶芸作業所利用者交流会	ク	利用サークルの交流・情報交換や公民館で陶芸活動することの意味を考える。	随時	随時	松林
12	白梅利用者交流会 (大掃除含む)	ク	利用サークルの交流と情報交換、活動の活性化や公民館で活動することを考えあう。	通年(隔月)	7	白梅
12	白梅陶芸サークル利用者交流会	ク	陶芸サークルの情報交換や交流を進め、また陶芸窯や陶芸作業所の利用について検討する。	通年 (不定期)	1	白梅
13	本館利用者連絡会運営委員会	ク	利用者連絡会を円滑に運営するために課題整理、情報交換等を行う	通年	6	本館
13	本館利用者連絡会研修会	ク	公民館で活動することの意味や社会教育・公民館について学ぶ。	3月	1	本館
13	松林分館利用者交流会運営委員会	ク	利用者交流会を円滑に運営するために課題整理、情報交換等を行う。	通年	6	松林
13	松林分館利用者交流会研修会	ク	社会教育・公民館・サークル活動などについて考える。	9月、2月	2	松林



【課題別】 1 地域・まちづくり 2 人権・平和 3 地域福祉 4 高齢社会 5 国際理解・多文化共生  
6 安全・安心 7 健康 8 大人の学び 9 子どもの育ち 10 男女共同参画  
11 子育て・教育 12 ネットワークづくり 13 リーダー養成

【対象別】 ア 幼児 イ 親子 ウ 青少年 エ 女性 オ 成人一般 カ 高齢者 キ 障がい者 ク その他

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
13	松林分館保育室利用者交流会 学習会	ク	各サークルの活動を伝え合い交流を深め、公民館保育室で学ぶ意味を考える。	随時	随時	松林
13	白梅利用者研修会	ク	サークル活動の活性化や社会教育・公民館について考えあう。	3月	1	白梅
13	白梅利用者交流会運営委員会	ク	利用者交流会を円滑に運営するために課題整理、情報交換等を行う。	通年（隔月）	6	白梅

◆奨励・援助等

課題別	事業名	対象別	事業内容	期間	回数	館
	サークル援助、学習相談等		求めに応じて、相談援助を行う。	随時	随時	3館
	講師派遣援助事業		利用団体が行う公開の学習会等に講師を派遣する（6団体公募）。	募集は5月～6月	6	本館
	大小ホール借上料援助事業		利用団体が市民会館大小ホールで行う事業の会場使用料を援助。	次年度分を9月～10月に募集	—	本館
	社会教育用備品の貸出		市民の自主的な学習活動、公共的団体にプロジェクター等の備品を提供し、学習支援する。	随時	随時	本館